ボイラー設置届

様式第11号(第10条関係)

1	事 業	\mathcal{O}	種類	事	業	場	0)	名	1	练 ₹	F	業	場	0)	所		:	地
				電	話()									
使	用(クト	目的																
	2	位	置				一階		地	谐		<u>_</u> [}	当	その)他				
ボイラー 室	3		造	そ		鉄 クリ の	骨 - ト造 他	床		面		積	延	<u>:</u>				n	n²
	④ボイラーの外側と天井(天井がない場合は屋根裏)との 距 離					m	ボー	イラ	$\overline{}$	の外 室 の 短 距	壁						n	1	
	⑥ 出入	口の	構造		開き戸 戸 式			出	入	口	Ø	数							
7h	然焼≦ 木	医炉点 構造			通 んが壁 冷 壁	空 れA	冷 _ン が壁	8	燃	焼	方	式	手だき	-	ストー 然	-カ 焼	が燃		
	燃		料	石	油	微	粉炭						種	類	給	水	能力	J	数
9		米		重	油	ガ	ス	給	水	ς .	装	置					ton/h	r	
	,,,,,	•		そ	その他												ton/h	r	
																	ton/h	r	
10	給水	加	熱 器		有		無	(II) ì	車 続	フ゛1	コー装	置			有		無		
⑩自動制御方式					全自重 燃焼系		Z (/) / H		13自動制御		御装	置	低水位燃料遮断装置 低水位警報装置			置	燃焼安全装置 その他		
14)	空 気	子	熱 器		有		無						16構	造	П	径		高	さ
(15)	ストレー	ージ タン			有		無	煙				突	鋼 鉄 鉄筋コ リート そ の				m		m
場の	置工事 0名称(び そ (電記									ラー据 者の名		作業の						
設予	置 工定 3		落 成 月 日			今和	年			月		日							

令和 年 月 日

事業者 職 氏名

労働基準監督署 殿

備考

- 1 ①の欄は、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
- 2 ②、③及び⑥から⑯までの欄は、該当する事項に○印を付すること。
- 3 ⑤の欄は、本体を被覆したボイラーについては、記入する必要がない。
- 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。